

置高だより7月号



滝つ瀬

令和元年7月25日(木)

北海道置戸高等学校

Te l 0157-52-3263

FAX 0157-52-3290

U R L <http://www.oketo.hokkaido-c.ed.jp>

E-mail oketo-z0@hokkaido-c.ed.jp

「 為せば成る! 」

校長 坂本 浩 哉

平成から令和へと新しい時代に入り、いきなりの異常気象には、心身ともに鍛えられました。北海道が5月に35℃を超える暑さになることは、一昔前は想像することも無かったと思います。そのような中、4月からのこの4ヶ月、生徒たちの頑張りは目を見張るものがありました。

部活動では、高体連支部大会に5月22日から25日にかけて各種競技に参加しました。2年ぶりに出場した女子バスケットボールは、美幌・留辺蘂との合同チームとはいえ高体連の大会としては、16年ぶりに勝利を収めました。男女バドミントンも個人戦のみの出場でしたが、女子シングルにおいて、全道大会出場をかけて白熱した戦いの末、惜しくも敗退しましたが見事なベスト8でした。陸上はあと一歩で決勝進出を逃し、清里・美幌との合同チームで臨んだ女子バレーボールも悲願の1勝とはならなかったもののジュースにもつれ込む大接戦でした。

この頑張りは、7月6・7日に行われた学校祭へ更なる勢いを生み出し、生徒たちの熱い願いも通じたのでしょ、ここ数年では一番の快晴のもと、「煌～笑顔輝け!」のテーマで生徒一人ひとりが生き生きと活躍し、大変盛り上がった学校祭でした。各学年でそれぞれにPRビデオ、よさこいの振り付けや衣装製作、人間ばん馬などに一所懸命に取り組んでいました。その姿はとても眩しく輝き、心の底から感動を覚えました。3年生は介護実習にむけて大きな弾みとなったことでしょう。

人は何か困難に遭遇すると、どうしても楽なほうへつい舵をきり、流されてしまいそうになります。しかし、心が折れたり、立ち行かなくなるときは、常に支えてくれている人たちがいます。自分を信じてまわりを信じて、その時その時の困難を乗り越える力を身に付けて欲しいと思います。何かを成し遂げるには、強い意志が不可欠です。この4ヶ月の生徒の頑張りの活躍を見ると、これからの幾多の困難を必ずや乗り越えてくれると確信しております。一つ一つの努力や経験が自分を成長させてくれます。努力は嘘をつきません。夏休み明け、自分の頑張りに金メダルをかけるだけ充実した日々を過ごしてほしいと願っています。

置高スナップ



1年生 高齢者施設見学

7月3日、町内の高齢者施設の見学に行きました。貴重な経験をさせていただくことができました。



2年生 生活支援技術

食事介助の実習をしました。生徒同士で介助し合い、技術の向上を図っています。



3年生 実習前全校集会

7月16日から9月13日まで、3年生13名が道内各地の施設で、計7週間の介護実習に励んでいます。





7月6日・7日 学校祭

1年生は「天空海闊～小さな力を大きな力に～」をテーマにして、1年生らしい元気なよさこいを披露してくれました。和をイメージした忍者風の衣装となっており、背中に大きくテーマが書かれているのがポイントとなっていました。



2年生は「風林火山」をテーマに、激しい振り付けのよさこいを披露してくれました。衣装は赤と金を基調とし、振り付けに合ったシンプルでクールな仕上がりになっていました。

3年生は「千紫万紅～18の咲き乱れる花～」をテーマに、一人ひとりが華やかな踊りを披露してくれました。衣装は個性を大事にし、全員が異なる柄になっており、3年間の集大成をみせてくれました。



1日目のオープニングではそれぞれのクラスの意気込みビデオ、衣装紹介等がありました。2日目のフィナーレでは有志発表が行われ、工夫を凝らした様々な出し物をしていました。

夏休み中の生活について

夏季休業中は開放的な気分から喫煙・飲酒の危険が高くなります。未成年者の場合は、そこから薬物の使用へつながることもあると言われています。交通事故や水難事故、携帯電話等の使用に係わるトラブルなども含め、生徒をそれらの危険から遠ざける事ができるよう、ご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。携帯電話等の使用に関しては、使用する時間や、その時間帯等の約束を確認しておいてください。

今後の予定について

- 8月 18日(日) 開寮
- 19日(木) 大掃除 全校集会
- 26日(月) 3年生介護実習2期開始
- 23日(金) 北海道地区介護技術コンテスト
- 26日(月) 家庭部会意見体験発表大会
- 9月 3日(火)～6日(金) 前期期末考査
- 10日(火) 漢字コンクール